

病院名・診療科等	福島県立南会津病院
担当責任者	佐竹 賢仰(院長)

概要／方針等

県立南会津病院は、南会津2次医療圏唯一の病院としてへき地医療の中核を担っています。病床数は98床で、常勤診療科は、内科・外科・整形外科・小児科・耳鼻咽喉科です。非常勤診療科としては、眼科・皮膚科・産婦人科・泌尿器科・神経内科・漢方内科・神経精神科を開設しています。

当院の重要な役割は、急性期2次医療の地域内での完結と2次救急の受入れです。特に救急医療では、“断らない救急医療”をモットーに、地域の救急隊や後方3次病院との連携を図りながら、地域住民の安全・安心の確立に貢献しています。

当院での実習では、限られた医療資源の中でへき地中核病院としての役割を担うためには、どのような医師が求められるかを感じて頂きたいと思います。

学習目標

【一般目標】

2次医療圏唯一の病院としての役割と、そこで働く医師に必要な知識や技術、心構えを理解します。また、患者さんやその家族、救急隊との接し方について学習します。

【行動目標】

- 1 外来新患や救急患者について問診や予診を行い、診断のためのプロセスを考える。
- 2 救急患者を搬送してきた救急隊から情報収集を行う。
- 3 担当入院患者の回診を行い、患者や家族との接し方を学ぶ。
- 4 担当入院患者の診断・治療方針を主治医とともに立案し、可能な範囲で実施する。
- 5 検査や手術の助手を行い、地域に必要な手技の範囲を理解する。
- 6 夜間当直をとおり、全科当直に必要な知識や技術を学ぶ。
- 7 地域見学をとおり、病院と他の医療資源との連携の重要性を学ぶ。

テキスト 特に指定なし

参考書 特に指定なし

評価方法 実習態度、指導医・担当医とのディスカッションにより総合的に評価します。

その他(メッセージ等)

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

午前:内科または外科外来(新患の問診及び予診、診断計画の立案等)

午後:入院患者回診

救急車対応(適宜)

手術見学または助手(1~2回/週)

検査見学または助手(2~3回/週)

地域見学(1回/1クール)

※その他、希望により適宜実習項目追加可能

【実習担当指導医】

院長 佐竹 賢仰 各科担当医師